

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月21日

計画の名称	大府市における災害に強い安全・安心なまちづくり（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	大府市													
計画の目標	下水道整備により、災害に強いまちづくりを目指し、安全・安心な暮らしを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		972	A	972	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して、下水道による都市浸水対策の達成率を58%（H30当初）から80%（R4末）とする。			
	都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるような下水道整備が完了している区域の面積割合。下水道による都市浸水対策達成率（%）	58%	65%	80%
	概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha) / 浸水対策を実施すべき区域の面積(ha)			
2	重要な幹線等に分類される雨水管渠のうち、耐震性能が不明な管渠の耐震診断実施延長を85%（H30当初）から100%（R2末）とする。			
	重要な幹線等に分類される雨水管渠のうち、耐震性能が不明な管渠の耐震診断実施率（%）	85%	100%	100%
	耐震診断が実施されている管渠の延長（m） / 重要な幹線等に分類される雨水管渠のうち耐震性能が不明な管渠延長（m）			
3	重要な幹線等に分類される雨水管渠のうち、優先的に耐震対策が必要と判断された管渠（約1km）の耐震対策実施率を0%（H31当初）から100%（R4末）とする。			
	重要な幹線等に分類される雨水管渠のうち、優先的に耐震対策が必要と判断された管渠の耐震対策実施率（%）	0%	2%	100%
	耐震対策が実施されている管渠の延長（m） / 優先的に耐震対策が必要と判断された管渠延長（m）			
4	ストックマネジメント計画に基づく江端雨水ポンプ場の改築更新実施率を0%（R2当初）から8%（R4末）とする。			
	雨水ポンプ場の改築更新実施率（%）	0%	0%	8%
	改築更新済み事業数 / 改築更新が必要な事業数			
5	耐水化計画策定の進捗率を0%（R3当初）から100%（R3末）とする。			
	耐水化計画策定の進捗率（%）	0%	0%	100%
	計画策定実施業務 / 耐水化が必要な計画業務			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大府市	直接	大府市	管渠（ 雨水）	新設	六間調整池（浸水対策）	雨水貯留施設 V=3,400m3	大府市	■					13		-
	A07-002	下水道	一般	大府市	直接	大府市	管渠（ 雨水）	改築	雨水管耐震診断（地震対策）	雨水管耐震診断 L=1.7km	大府市	■					18		-
	A07-003	下水道	一般	大府市	直接	大府市	管渠（ 雨水）	改築	雨水管耐震対策（地震対策）	雨水管耐震設計・工事 L = 1km	大府市		■	■	■	■	79		策定中
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	大府市	直接	大府市	管渠（ 雨水）	新設	大府北中学校調整池（浸水対策）	雨水貯留施設（V=2,480m3）	大府市			■	■	■	635		-
	A07-005	下水道	一般	大府市	直接	大府市	ポンプ 場	改築	江端雨水ポンプ場（改築更新）	雨水ポンプ場改築更新	大府市			■	■	■	200		策定済
		ストックマネジメント計画																	
A07-006	下水道	一般	大府市	直接	大府市	-	-	耐水化計画策定	調査・設計	大府市				■		7		-	
A07-007	下水道	一般	大府市	直接	大府市	ポンプ 場	改築	江端雨水ポンプ場（地震対策）	雨水ポンプ場建築物 耐震診断	大府市					■	20		策定中	
	下水道総合地震対策計画																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						972			
											合計						972			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大府市水道部内において実施

事後評価の実施時期

令和7年2月

公表の方法

大府市のウェブサイトにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道整備により、災害に強いまちづくりを目指し、安全・安心な暮らしを推進することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

今後も効果的に整備を進めることで、災害に強いまちづくりを目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率（％）		
	最 終 目標値	80%	
	最 終 実績値	80%	
2	重要な幹線等の雨水管渠の耐震診断実施率（％）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	重要な幹線等の雨水管渠の耐震対策実施率（％）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
4	雨水ポンプ場の改築更新実施率（％）		
	最 終 目標値	8%	
	最 終 実績値	8%	
5	耐水化計画策定の進捗率（％）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
6	雨水ポンプ場建築物の地震対策着手率（％）		
	最 終 目標値	50%	
	最 終 実績値	50%	